

鎌倉交響楽団



第83回定期演奏会

2004年6月19日(土)

午後2時開演

鎌倉芸術館

[後援] 鎌倉市教育委員会・鎌倉エフエム放送

プロフィール

指揮 / 古谷 誠一 (こたに せいいち)



東京大学文学部卒業。在学中から桐朋学園オーケストラ研究生（指揮専攻）として、指揮を秋山和慶、堤俊作、尾高忠明の各氏に、作曲・ピアノを故矢代秋雄、三善晃、末吉保雄の各氏に師事。二期会中四国支部のモーツァルト「魔笛」公演を指揮して指揮活動を始める。以降、長門美保歌劇団、日本バレエ協会、日生劇場での東宝ミュージカルなど活動の場を広げている。オペラからミュージカル、大掛かりな舞台作品まで、手がけた作品はあらゆるジャンルにわたっている。また、7年間にわたって日本オペレッタ協会の定期公演を手がけ、その間「ルクセンブルグ伯爵」「マリッツァ伯爵夫人」「白馬亭」「微笑みの国」など、日本で演奏されることの少なかったオペレッタを数多く指揮して高い評価を得る。東京シティフィル、新日フィル、九州交響楽団、関西フィル、N響団友オケ、名古屋フィルなど数多くのオーケストラを指揮。1997年10月にはカーネギーホールにてオペラ「日本の夜明け」（演奏会形式）をセントルークスオーケストラ・ニューヨークと協演し、絶賛される。2003年10月には韓国初のオペラハウスにおいて、オープニングフェスティバル「マダム・バタフライ」を指揮して大成功をおさめる。昭和音楽大学、愛知県立芸術大学各講師を経て、現在、名古屋芸術大学教授、セントラル愛知交響楽団正指揮者。

ピアノ独奏 / 芹澤 佳司 (せりざわ けいじ)



東京芸術大学附属高等学校及び同大学卒業、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学を首席で卒業。第3回ABC新人コンサートで最優秀を受賞、第41回マリア・カナルス国際音楽コンクール、ピアノ部門第2位、第2回プロコフィエフ国際音楽コンクール、ピアノ部門第2位併せてコンチェルト賞を含む2つの特別賞を受賞。1991年より富士山麓国際音楽祭に毎年参加している。1999年、NHK・FMリサイタル出演。2000年、プロコフィエフ国際フェスティバルに招かれ演奏、プロコフィエフ・ユース国際ピアノコンクール審査員も務めた。これまでに、高橋八代、前田瓊子、辛島輝治、R. ケーラー、O. マイセンベルグ、M. クリストの各氏に師事。現在、大阪音楽大学助教授、ヤマハ・マスタークラス講師、日本ピアノ教育連盟、日本演奏連盟、神戸音楽協会各会員。

トレーナー（敬称略）

角岳史、平林剛、高山康利、藤村俊介、笠原勝二、松村正春

♪ 今回の演奏会にあたり、上記の諸先生方にもご指導いただきました。

鎌倉交響楽団第83回定期演奏会

Kamakura Symphony Orchestra The 83rd Regular Concert

[指揮] : 古谷誠一
Seiichi KOTANI, Cond.

「レオノーレ」序曲 第3番ハ長調
"Leonore" Overture No.3

L. van. ベートーヴェン
L. van. Beethoven

ピアノ協奏曲 イ短調
Piano Concert a - minor

E. グリーク
Edvard. Grieg

I: Allegro molt moderato

II: Adagio

III: Allegro moderato molt e marcato

[ピアノ独奏] : 芹澤佳司
Keiji SERIZAWA, Pf

----- 休憩 *Intermission* -----

交響曲第6番 口短調 作品74 「悲愴」 P.I. チャイコフスキー
Symphony No.6 in B - minor. Op74 "Partetique" P. I. Tchaikovsky

I: Adagio - Allegro non troppo

II: Allegro con grazia

III: Allegro molto vivace

VI: Finale. Adagio lamentoso

プログラム・ガイド

ベートーヴェン「レオノーレ」序曲 第3番 (1770~1827)

交響曲を始め、数々の作品を残したベートーヴェンですが。オペラは唯一「フィデリオ」のみが残されています。

この「フィデリオ」、1805年の初演時は「レオノーレ」という曲名でしたが、様々な理由により初演自体は失敗に終わり、その後何度も推敲されることとなります。序曲も、その都度書き直され、「レオノーレ」序曲 第3番は1806年に再演された際に序曲として用いられました。ちなみに、現在「フィデリオ」序曲として知られている序曲は、1814年にオペラ自体が「フィデリオ」として改題のうえ、再演された時に演奏されたものです。今では、オペラの幕が上がる前に「フィデリオ」序曲が、第二幕一場と二場の間に「レオノーレ」序曲 第3番が演奏されるのが一般的です。

グリーグ ピアノ協奏曲 イ短調 (1843~1907)

ノルウェーの作曲家、グリーグの代表作と言えば「ペール・ギュント組曲」ですが、このピアノ協奏曲も、「ペール・ギュント組曲」に次いで親しまれている曲ではないでしょうか。

彼の音楽家としてのキャリアは、幼少時代の母親からのピアノの手ほどきから始まり、15歳の時にはその音楽的才能が認められ、ライプツヒ音楽院に留学し、そこでドイツ方式の理論、作曲法、ピアノ奏法を身につけることとなります。後にノルウェーにおける国民学派を擁立しながらも、その作風にドイツ様式の影響が強く感じられるのは、ライプツヒ時代における音楽的素養の擁立が要因と言われています。

その後、ピアニストとしてまた指揮者、作曲家として活躍していくうちに、次第に民族主義に傾倒していきませんが、これは当時、祖国ノルウェーが独立国では無く、スウェーデンとの同君連合体制下にあったことに由来します。グリーグは民族のアイデンティティを音楽によって確立しようと尽力したことにより、今でも国民的な作曲家として愛されているのです。

グリーグがこのピアノ協奏曲を作曲したのはクリスチャニア（現在のオスロ）フィルハーモニー管弦楽団の指揮者をしていた25歳の頃で、作品全体が若々しさに溢れています。

カデンツァから始まるという、個性的な冒頭部分を始め、随所に見られる民族的なメロディー、ロマンチズム溢れるピアノ等々「北欧のショパン」と言われたグリーグの世界を、今日は芹澤先生のピアノで十分にお楽しみください。

第1楽章 Allegro molto moderato

第2楽章 Adagio

第3楽章 Allegro moderato molto e marcato



精進料理・会席料理

鎌倉 鉢の木

本店 〒247-0062 鎌倉市山ノ内7 0467 (22) 8719

北鎌倉店 〒247-0062 鎌倉市山ノ内350 0467 (23) 3722

新館 〒247-0062 鎌倉市山ノ内350 0467 (23) 3722

ホームページ <http://www.hachinoki.co.jp>

プログラム・ガイド

チャイコフスキー 交響曲第6番「悲愴」(1840~1893)

標題付であることや、曲にまつわる多くの逸話により特に有名な「悲愴」ですが、美しい旋律にドラマティックな展開、斬新なアイデアと、チャイコフスキー作品の中でも、また数ある交響曲の中でも最高傑作であることは、異論の無いところでしょう。

チャイコフスキーは交響曲の第4番から、その作品の中で「人生」に対する回答を導きだそうとしていました。交響曲第4番・第5番では華々しいフィナーレにより、宿命に打ち勝つ幸福な人生を表していましたが、交響曲第6番では一転し、寂寥感溢れる人生をレクイエムのような終楽章によって表現しました。ただし、晩年になってようやく答えが見つかったのか、チャイコフスキー自身はこの曲を大変気に入っていたようです。作曲当時、チャイコフスキーが弟のモダストに宛てた手紙には、次のように綴られています。

「私は現在、新しい曲の仕事に没頭している。もはやこの筆を止めることはできない。きっとこれは、自分の最高傑作になるだろう。」もっとも、初演時には彼の「人生」は、楽員にも聴衆にも理解されなかったようですが...

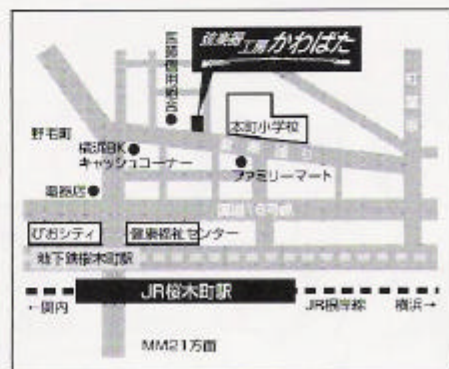
なお、初演直後にモダストのアドバイスで付けられた標題“Pathétique (パテティーチェスカヤ)”は、日本では「悲愴」と訳されていますが、ロシア語では「熱情」「強い感情」という意味を持っています。確かに、曲自体に強い悲愴感が感じられますが、チャイコフスキー自身は、人生に対する絶望感のみを表現したかったわけではないでしょう。

最後に、チャイコフスキーが甥のダビドフに宛てた手紙の文面をご紹介します。
「今度の交響曲(悲愴)にはプログラムがあるが、それは誰も知ることができないものであって、想像できる人には想像させよう。このプログラムはまったく主観的なものだ。私は旅行中に頭の中でこれを作曲しながら幾度となく泣いた。」本日の「悲愴」は、皆さんにどのような想像をかき立てるのでしょうか？

- 第1楽章 Adagio-Allegro non troppo
- 第2楽章 Allegro con grazia
- 第3楽章 Allegro molto vivace
- 第4楽章 Adagio lamentoso

(M.H.記)

《製作・修理・毛替・販売》
弦楽器工房かわばた



TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)

団員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一 コンサート・マスター：五味 俊哉 マネージャー：芥川 敬/芳賀 節子/森 久仁子
 名誉団長：日比谷 平一郎 事務局：田中 幸一 会計：曾根 民子
 団長：山本 賢二 副団長：小原 克馬/河原 寛 ライブラリアン：三門 サカエ

1st Violin

有田 静
 井上 康男
 宇多 綾子
 遠藤 勝智
 小原 治子
 川西 清美
 ●河原 寛
 桐本 圭三
 五味 晶子
 ●五味 俊哉
 富岡 陽子
 中村 順子
 馬場 潔子
 八木 育江
 油谷 伸一

2nd Violin

青柳 由紀
 新井 俊成
 石橋 智子
 大谷 多満江
 大野 孝士
 ●白水 千晶
 菅井 直介
 鈴木 亜矢子
 曾根 民子
 高橋 けい子
 ●高橋 良子
 蛸島 茂樹
 中橋 美木子
 芳賀 節子
 堀田 昌希
 望月 由佳子

Viola

箧島 純子
 小原 克馬
 笹尾 英昭
 佐々木 敬史
 澤田 淳也
 清水 正義
 中村 恵
 日比谷 平一郎
 正木 基身
 三門 サカエ
 ●水上 清

Cello

天辰 由紀子
 ●飯田 達男
 稲田 豊
 尾崎 彩
 佐藤 洋子
 重兼 寿夫
 鈴木 達広
 田中 幸一
 中井 良樹
 中野 太一郎
 ●西山 優子
 若山 五郎

Bass

青木 俊憲
 梅沢 定彦
 大内 達郎
 佐藤 正
 中村 安孝
 ●原 宏造

福島 晋哉
 丸 陽子
 矢野 健
 渡辺 均

Piccolo&Flute

菊竹 秀夫
 ○曾根 美樹
 山田 美奈子
 吉田 龍夫

Oboe

紅林 優志
 小林 隆志
 中橋 英純
 ○山本 賢二

Clarinet

伊澤 力
 内田 千枝子
 片山 眞知子
 鈴木 美緒
 ●前沢 実
 望月 俊哉

Bassoon

飯田 登
 松本 祐子
 三原 一真
 ●矢吹 紀子

Horn

●芥川 敬
 白井 賢司

芳我 朋子
 宮崎 敏幸
 山崎 和之
 山田 克彦

Trumpet

●清水 里美
 津金 勝技
 福地 稔栄
 森 久仁子

Trombone & Tuba

有賀 功
 桜井 貴志
 ●府川 創作
 ※煤 孫さえ子

Percussion

明村 直美
 今城 信彦
 ●太田 純
 蓑田 俊之

●:パートリーダー
 ○:パートリーダー代行
 ※:団友

世界で一番小さいデパート



アトリエ K&T

古布ちりめんの香袋など
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、
両手いっぱいにあります!

営業時間/11:00~17:00 定休日/月、火曜日
〒248-0003 鎌倉市浄明寺3-2-27 TEL.0467-22-2615

2号店 8月オープン予定



フリーダイヤル 0120-50-2615
http://homepage3.nifty.com/k-t/

鎌倉交響楽団 演奏会のご案内

♪ 第37回室内楽演奏会: **入場無料**

8月1日(日)14時開演 鎌倉生涯学習センター

<鎌倉団員によるアットホームで多彩なアンサンブル・コンサート>
弦楽合奏、木管五重奏、クラリネット四重奏 他

♪ 第84回定期演奏会:

11月6日(土)14時開演 鎌倉芸術館大ホール

指揮:井崎正浩

ラベル:ラ・ヴァルス、古風なメヌエット、ボレロ/シューマン;交響曲第2番

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2
(やのやビルB1)

TEL.(0467)22-4105

茅ヶ崎市中海岸1-1-58

(大層ビル1F)
TEL.(0467)87-1145

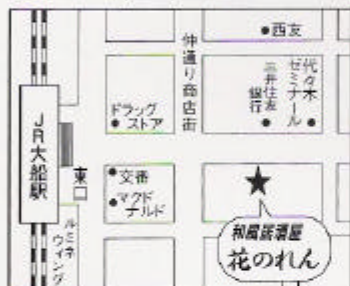
和風居酒屋 花のれん

> 営業時間 <

平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM3:00~AM12:00

大晦日・元旦 休業

☎(0467)46-0080



信頼と確かな技術の店 メガネの専門店

八幡宮前通り

森川眼鏡店

メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。



- 遠中近多焦点レンズ
- 中近多焦点レンズ
- 近近用レンズ

あなたに合ったメガネ
を御調整致します。



珈琲・洋菓子

177

小町通り (22) 2689
(22) 8963

健保・労災取扱

大船 接骨院

佐藤 元一

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

☎0467(45)6700(代)

輸入楽譜専門店

速い...安い...親切...

全国すぐ配送します。



KAMAKURA
MUSICCA

カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766

FAX.0467-22-9755

〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33 (仮)事務所

e-mail: info@kamakura-musica.com

定休日: 木・祝祭日

クラリネット

レッスンしてみませんか?
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307

川下方 TEL 045-865-4885

片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻科クリニック

鎌倉・小町壱番館ビル3階 院長 芋川英紀

電話 (24)7273



C EIZIN SUZUKI

SHONAN

湘南信用金庫